東京画（1985）

TOKYO-GA

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 西ドイツ／アメリカ
色彩 Color
時間 93分
初公開日 1989/06/17
公開情報 フランス映画社
映倫 G

【解説】

小津安二郎に影響を受けたというヴェンダースが、鎌倉にある小津の墓を訪ねる旅に、様々な東京の情景をからめて構成された、私的なドキュメンタリーである。道が風景を切り開かない日本での旅（ロード）は、静的で、まるで映像による俳句を見ているかのようだ。挿入される“画”は、列車の車窓、パチンコ、竹の子族……、そして、小津ゆかりの人々へのインタビュー・シーン。長廻しの小津作品を支える撮影の厚田雄春や、俳優・笠智衆との対話は、散文の叙述の迫力というものをまざまざと見せつける。なおこれは、今となっては、実に貴重な両名の記録となった。

【クレジット】

監督 ヴィム・ヴェンダース Wim Wenders
製作 クリス・ジーヴァニッヒ Chris Sievernich
脚本 ヴィム・ヴェンダース Wim Wenders
撮影 エド・ラッハマン Ed Lachman
音楽 ローリー・ペッチガンド
ミーシュ・マルセー
チコ・ロイ・オルテガ
出演 厚田雄春
笠智衆
ヴェルナー・ヘルツォーク Werner Herzog

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.